### dblookup

入力レコードをSQLクエリのプレースホルダーに対応させて実行し、検索された最初のレコードをフィールドとして割り当てます。

#### 構文

dblookup PROFILE [bypass=BOOLEAN\_EXPR] SQL\_SYNTAX

必須パラメーター

**PROFILE**

JDBC接続に使用するプロファイルを指定します。

プロファイルはWebコンソールで構成できます。ENT-3.10.2009.0、SNR-3.1.2008.0配布バージョン以降、JDBCプロファイルは接続プロファイルに統合されました。\* (ENT, STD) システム設定 > 接続プロファイル\* (SNR) システム > 接続プロファイル

**SQL\_STATEMENT**

実行するSQLクエリを入力します。SQLクエリ内でコロン（:）で始まる入力パラメーターを定義できます。

* 入力パラメーターは :name 形式で、入力レコードのフィールド値が代入されます。

オプションパラメーター

**bypass=BOOLEAN\_EXPR**

SQLクエリを実行しない条件をブール式で定義します。条件が真の場合、SQLクエリは実行されず、そのまま出力されます。

bypass=BOOLEAN\_EXPRは、通常、条件節に使用するフィールド値が存在しない場合にSQLの実行をスキップする条件式として構成します。

#### 使用例

login値を用いてユーザー氏名（name）と性別（sex）を検索し、フィールドを拡張する例

json "{'login':'logpresso'}"| dblookup USERDB bypass="isnull(login)" select name, sex from users where login = :login